

～新入社員紹介～

この春より新たに3名が丸三の仲間に加わってくれました。



サトさん

4月から総務部で働かせていただきます、サトです。入社してからまだ間もなく、右も左も分からず不安だらけですが、何事にも前向きな姿勢で取り組んでいこうと思います。仕事を通して人間的にも成長し、人の役に立てるような人間になりたいと考えています。自分の仕事を早く覚えてできるようになる事はもちろん、明るい挨拶と笑顔、そして周りの事を考える気持ちを大切にしていきます。未熟な部分が多く、ご迷惑をおかけしてしまう場面が多々あるかと思いますが、信頼される社員になれるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



カナエさん

総務部のカナエです。総務経理の仕事始めて約1ヶ月が経ちました。刈谷さん、那須さんなどたくさんの方に助けられながら楽しく過ごす事ができています。わからない事も多く、沢山迷惑をかける事がありますが、会社の一員として会社に貢献できるように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



ダイチさん

外食関連事業部に配属されました、ダイチです。アルバイト期間も含め、働き始めて約4ヶ月が経ちました！はりまやのみなさんに助けられながら、なんとか毎日乗り越えています。これからも精一杯頑張っていきたいです。よろしくお願いいたします。

誰しも必ず通る社会人1年目、壁にぶつかる事もあると思いますが、1度しかない今を有意義に過ごしてください！入社、おめでとうございます！



四代目 社長コラム (第47回) ～和魂～

4月1日、菅官房長官より新元号「令和」が発表されました。元号という文化自体は中国より伝わりました。西暦645年、大化の改新の「大化」に始まり「令和」で248番目の元号となります。そしてこの「令和」がこれまでと違う点は、万葉集からの出典であるという点です。今までの247の元号は全て中国古典よりの出典です。それを日本古典にするという想いはなんであろうかと考えると、「和魂」ではないかと受け止めます。その「和魂」を私たちは学校教育においてあえて遠ざけられて大人になってきました。小学校にあった図書室に誰の伝記があったでしょうか。エジソン、ヘレンケラー、キューリー夫人、コロンブス、ナイチンゲール、ライト兄弟など…。欧米人が大半だったと記憶しています。要は戦後教育の中で過去の日本人の誇れる行い＝「和魂」より遠ざけられてしまってきたのです。1つだけ日本人の誇れる行いを挙げるのなら「江戸城になぜ天守がないのか」を話します。江戸に幕府が開かれ1606年に江戸城の天守は完成します。当然ながら大阪城の天守を超える徳川家の威厳を示すものでした。そして2代秀忠、3代家光とグレードアップ、天守は正に徳川家の力の象徴でありました。そして1657年、江戸市中の大半を焼き尽くした明暦の大火が起こります。これにより江戸城は天守もろとも焼け落ちてしまいます。江戸幕府が滅んだのが1867年ですので、1657年と言えば力の絶頂期です。そこで当時の将軍補佐保科正之は「町の復興に全力を尽くすべき」と決断したのです。以来、江戸城に天守が立てられる事はありませんでした。最後に王と王女がギロチン台に送られた、ベルサイユ宮殿とは対照的な話です。

(アキノリ)



包丁講習

3月28日、株式会社青木刃物製作所の松本さんを講師に迎え、包丁研ぎの講習会をおこないました。研ぐ前にまず包丁の種類や刃のつき方、それぞれの包丁の切れ方の説明から。片刃両刃それぞれ研ぎ方が違ってくることで、少しハードルがあがったように思いましたが、一般的な包丁は両刃のものが多く、片刃に比べて研ぎやすいと聞きひと安心。研ぎ方の説明を受け、皆それぞれが研ぎにかかります。とはいえその場ではなかなか上手にはいかず、うまく研ぎているのかどうなのかも分からない状態…。松本さん曰く、今日は“研ぎ方”を学んだので、あとは何回も研ぐ経験を重ねる事でだんだん上手になってくるよとおっしゃっていました。

(コウタロウ)



第40回 KUTV健康マラソン大会

3月10日、記念すべき第40回KUTV健康マラソンに参加しました。当日はあいにくの雨で、「参加すると不健康になるよ」と前日から言われつつも、丸三の有志あるメンバー10人が参加を表明しました。雨の中のマラソンは人生初で終始心が折れかけていましたが、部長からいただいたレインコートや沿道の応援、そして何より一緒に14kmを戦う仲間が10人もいたお陰で走り抜ける事ができました。今回は雨という事で走る前はみんな不安そうな顔をしていました。しかし走り終えてみると顔はグチャグチャでしたが表情はみんな豊かで会話が弾み、一致団結できた良い思い出となったのではないかなと思います。また来年もたくさんの方と健康マラソンを一緒に戦い抜きたいですね!

(タクヤ)



マルシェ de マルコ



3月24日、2019年2回目のマルシェが開催されました。出店して下さったのは「愛景(あいけい)、おやつ屋さんui(うい)、Carpe Diem(カーペディエム)、四季果(しきか)」以上4店舗様です。今回の出店者様は実店舗を持たない方や数日前に開店したばかりの方、そしてみなさんにより穏やかで柔らかい雰囲気の方ばかりという事で、ゆったりのんびりほのぼのとしたマルシェになる事を予想していました。当日は開始早々並び始めた行列が途絶えなかったり、お昼過ぎで商品がほとんど売れたり、たくさんの方にお越しいただく事ができました。また出店者さん同士も初対面の方ばかりでしたが話が弾み、終始和気あいあいとしたマルシェになりました。6月にはリニューアルオープン2周年記念で2日連続のマルシェが決定しています。ますますマルシェが楽しみです。(ミドリ)



ありがとうメッセージ MVP

2月(117票中10票) ユイさん

室戸高校プレゼンありがとうございます。バレンタインまで一人ひとり。おかげで丸三のファンが増えました。



3月(118票中6票) ノリヒロさん

タピオカ欠品を知らせていただきありがとうございます。おかげさまでキープできました。



待望の第1子、誕



先日お子さんが誕生したユウキさんに、長男が産まれての感想をお聞きしました。

平成31年3月1日午前9時9分、待望の長男3060gの北村桃也(とうや)が誕生しました。前日の23時頃に奥さんが「もしかしたら陣痛始まったかも～」と言われ急いで準備し病院へ向かいました。着いてすぐに検査をし、助産師さんに「朝方には産まれますよ～」と言われ予定日より1週間早かったのでびっくりしましたが、そのまま入院する事になりました。まだこの時点でも自分が父親になる実感がそんなに無く、立ち会い出産を希望していたので奥さんとお腹の中の桃也が良いタイミングになるまで待っていました。奥さんが痛みと戦っている横で自分は睡魔と戦っていた朝8時頃に、助産師さんに様子を見てもらうと「分娩室に移動しましょう～」と起こされ、移動した頃には奥さんと桃也のタイミングは最高潮で、何もできない自分は横で奥さんの手を握り汗を拭き声を掛けていました。そんなに時間もかからず痛みも耐え何回か力んだその時、元気な産声をあげ桃也が生まれました。その瞬間自分は感極まり涙が自然と出てき、父親になったんだと実感が湧いてきました。その時、これから先何があっても絶対に奥さんと桃也を守っていこうと強く思いました。

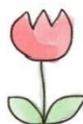
(ユウキ)



新入社員歓迎会



4月20日に新入社員歓迎会が開かれました。参加者多数、和気あいあいとした賑やかな雰囲気の中で新入社員3名の心もほぐれたのではないかと思います。こうした人数で集まれる事はまれかもしれませんが、普段なかなか話す機会の無い人とも交流ができる良い機会でした。



今後の予定

- 5月 19日 苗植え&DIY講習
- 24日 第70回全社経営会議
- 6月 18日 第71回全社経営会議
- 30日 期首経営会議



編集後記

時代のページがひとつめくられる今年の大型連休、どう過ごされますか。新しい目標をたてたり、平成でやり残した事に取りかかったり、有意義に過ごしたいものですね。

(ミドリ)

